

学校だより



二 中 の 風

校訓 真実の一日 誠実の一日 充実の一日

令和4年度
八代市立第二中学校
令和5年2月22日
第10号 文責 里永典隆

進学、進級まで残りわずか！次のステップに備えて

日に日に昼の長さが長くなり、暖かさが増してきました。早いもので2月も終わろうとしています。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」とよく言われますが、まさにそのように実感されます。本年度も総まとめの時期となります。新型コロナウイルス感染状況は2月はじめにピークを過ぎ、一時期に比べ大きく減少していますが収束までは至っておりません。気を緩めることなく感染予防対策は継続してほしいと思います。3月3日はいよいよ卒業式。3年生は第二中学校を巣立っていきます。また、1・2年生は次の学年へと進級していきます。4月から始まる新しいステップを見据え、しっかりと準備をしてほしいと思います。



志高く！これからの自分を見つめて 2年生立志式

2月10日、2年生は立志式を行いました。最初に里永から、2年生全員に立志に向けての話をオンラインで行いました。その後、各学級で立志に向けての意見発表を行いました。2年生151名一人一人が今の自分を見つめ、これから夢や希望に向かってどのように生きていくのかをクラスのみんなの前でしっかりと発表を行いました。14歳という一つの区切りに自分の将来を考えるよい機会となりました。残念ながら、新型コロナウイルス感染予防により授業参観が中止となり、保護者の皆様の参観はできませんでしたが、一人一人が考えた誓いの言葉は保護者の方々にはご家庭でご覧いただき、ご家庭で話をしていただければと思います。4月から最上級生として第二中学校を引っ張っていく2年生に期待しています。



【発表を真剣に聞いています】



【各クラス、一人一人が発表】

命の大切さを学ぶ！ 3年生性に関する出前授業

2月10日、3年生は熊本市市民病院より助産師さんをお招きして、性に関する出前授業を実施しました。生命の誕生に関わられている助産師の方から話を聞き、命の尊さについて学び、自分自身や自分と関わる人を大切にする生き方について考えることを目的に実施しました。オンラインによる講話でしたが、助産師の仕事がどのようなものであるかの説明を聞いたり、命の誕生についてのDVDを視聴したりしました。また、性感染症や望まない妊娠などについても話を聞きました。1年生も1月26日に性に関する授業を実施しました。



「ローテーション道徳」を 行いました。

道徳の授業は通常、学級担任が主に行いますが、2月、担任外の先生が道徳の授業を行う「ローテーション道徳」を実施しました。担任の先生だけでなく、様々な先生が道徳の授業を行うことで、専門性を生かしたり、いろいろな先生の人間性に触れたりすることを目的に行っています。熊本県の郷土教材である「熊本の心」の題材を中心に授業を行いました。1年生では県内の石橋を作った橋本勘五郎を題材とする「橋をかける心」の授業を吉本先生が行いました。吉本先生は東陽町の石匠館や東陽中学校のボランティアガイドの生徒に取材を行い、授業を行いました。担任外の先生の新鮮な道徳の授業を受けるよい機会となりました。

学力向上に向けて！熊本県学力・学習状況調査結果より

12月に熊本県学力・学習状況調査が実施され、1・2年生が国・数・英の教科調査と質問紙調査を行いました。1月末にその結果が届きましたのでお知らせします。

教科調査による本校1・2年生の学力の状況ですが、全体的には全国平均、熊本県平均を上回っています。実施6教科のうち、1年国語は県平均を下回っていますが、他の5教科は県平均を上回り、特に1年生数学は県平均を10ポイント近くも上回っています。具体的な定着率は右の通りです。

正答率	中一国	中一数	中一英	中二国	中二数	中二英
第二中	58.2	62.0	54.4	68.4	53.3	52.0
熊本県	61.2	52.8	51.7	66.9	49.2	50.6
県との比較	-3.0	+9.2	+2.7	+1.5	+4.3	+1.4

また、質問紙調査結果において、県平均と比べ肯定率に差があった項目は次のとおりです。

1年生 肯定率とは「そう思う」「大体そう思う」と回答した割合です

<県平均に比べ肯定率が高い項目>

クラスでは先生のいうことを守っている：90.4(+11.8)
 発言をする時、同じ意見でも自分なりに考えて発言している：59.6(+11.6)
 あなたの気持ちを分かろうとしている先生がいる：91.3(+10.1)

<県平均に比べ肯定率が低い項目>

学校の授業の予習や復習をしている：39.4(-14.9)
 戦争や災害、貧しさで苦しんでいる人を見ると胸が痛む：65.4(-14.4)
 勉強するときは、自分で計画を立てている：43.3(-10.0)

2年生

<県平均に比べ肯定率が高い項目>

祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加している：76.9(+7.6)
 学校に持って行くものは、前の日のうちに確かめている：70.1(+7.7)
 朝は自分で起きている：74.6(+7.0)

<県平均に比べ肯定率が低い項目>

自分にはいいところがある：53.7(-9.9)
 クラスでは先生のいうことを守っている：70.9(-9.3)
 将来の夢や目標がある：65.7(-7.7)

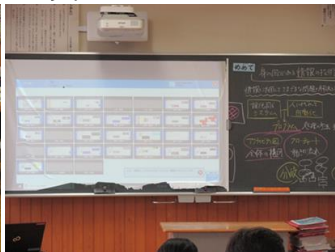
以上でした。教科調査、質問紙調査ともに結果をさらに分析し、よいところは伸ばし、課題は解決していくように努めます。

GIGAスクール構想：ICTを効果的に活用した授業に向けて

第二中学校では、GIGAスクール構想により令和3年より一人1台のタブレットPCが導入されました。昨年度、まずは使ってみるところからはじめ、ほぼ毎日の授業で活用されてきました。さらに本年度より八代市教育委員会よりICT教育推進モデル校に委嘱され、ICT機器の効果的な活用について研究を進めています。ICTを活用していくことにより生徒の主体的な学びにつながり、ひいては学力向上に大きく影響するものと考え、授業改善を行っています。授業では毎日タブレットPCを活用した授業が行われています。その活用例をいくつか紹介します。現在、下の写真にあるような授業の内容に応じた活用がなされています。



タブレットPCに意見をまとめる



一人一人の意見をスクリーンで共有



調べた内容をスクリーンで発表



意見をスクリーンで全体に説明



自分の演奏を動画撮影



理科の実験の結果を予想



地理の調べ学習



学級会でもタブレットPC活用